

経済レポート

2015
7 | 20
No.1920
600yen
(本体価格 556円)

人・モノ・コトをつないで <http://bingoweb.co.jp/report/>

株式会社アイピーシー 営業部統括部長

今井 勇介氏

人。この【人】に聞く

PICK UP

- (株)ハートピアが地ビール事業
- (株)ニチエーが尾道1号店計画
- 大福ホーム(株)が新本社建設
- 福山JCがJCIアワード受賞



自社サイト開設でDIYの楽しさを提案
小売、エンドユーザーとのつながりを強化



En Pacco Utile
Vintage Wooden Box

En Pacco Utile
Vintage Wooden Box

常石造船(株)のフィリピン現地法人 18年で200隻超え

同国竣工量世界4位躍進に貢献

常石造船(株)グループのフィリピン現地法人、ツネイシ・ヘビー・インダストリーズ・セブ(三島明彦社長)は6月30日、同所で累計201隻目となるカムサマックスバルカーの8万1600t型ばら積み貨物船「BELGRANO」を竣工し、船主に引き渡した。

員数は協力会社を含めて1万人を超える、同国有数の造船所。3万t級から18万t級のばら積み貨物船、自動車運搬船などを年間約20隻建造している。敷地面積は約147万㎡、主要設備は船台2基、建造ドック1基、1300t級海上クレーン1基など。1番船は1997年1月に進水式が行われ、当時のフィリピン大統領夫人から「SEAMA MELITA」と命名された。経済成長への貢献や地域発展のCSR活動が評価され、経済特区庁から数多くの受賞を受けている。

1997年の1隻目のばら積み貨物船から数えて約18年で200隻を超えた。同社の建造実績拡大がフィリピンの造船業成長を後押し、2010年には竣工量で世界4位になっている。

同社は常石グループとフィリピンのアボイテイスグループとの合弁会社。従業



201隻目のばら積み運搬船

これまで建造した201隻のうち、最大隻数は5万8千t型ばら積み貨物船TESS58の91隻、次いで5万2千t型ばら積み貨物船TESS52で47隻。TESSシリーズでは150隻を数える。以下18万t型、8万2千t型ばら積み貨物船が続いている。

2015年には三島明彦氏が新社長に就任している。

イノベーションイニシアチブ「養成10月から12月福山市生涯学習プラザでひろしま産業振興機構と広島県主催

(公財)ひろしま産業振興機構と広島県の主催で10月から12月にかけて福山市生涯学習プラザを会場に「イノベーションイニシアチブ」養成塾 現場教

善人材育成講座」を開催する。

体系的で実践的なカリキュラム、現場経験豊かな講師陣による講義、学びを活かす環境の整備を特徴とした講座。初開講の第1期は10月7日(水)から12月22日(火)までの計15日で、機械金属、繊維、木工などの産業が集積している備後地区の福山市で開催する。

対象は製造業の現場リーダーや、現場改善活動のサポートを目指す企業OB。定員は12人。受講料は現役社員12万円、OB4万円、現役社員は補助金を申請することもできる。福山市も

のづくり交流館や市内、周辺の実習先も会場となる。申込締切は8月19日(水)。同時に現場実習受け入れ企業も募集している。

問い合わせはTel.082・240・7716ひろしま産業振興機構。

徳永製菓(株)豆徳本店

新作豆と中元の詰め合わせ発売

竹炭豆、野菜チップス、豆菓子などの豆徳本店(徳永製菓(株)、福山市胡町4-21、上迫豊社長、Tel.084・973・7222)は「ふくまヨネーズ豆」(70g税込308円)、「柚子こししょう豆」(80g同)の新商品を発売した。

「ふくまヨネーズ豆」は落花生に九州産とらふぐエキスを練り込み、サクサク

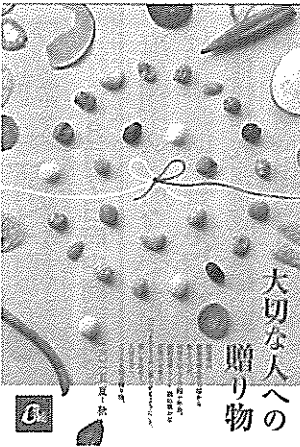


とした食感とマヨネーズの酸味が特徴の品。「柚子こししょう豆」は揚げた空豆に九州産の柚子こししょうの爽やかな辛味が

おつまみに好評。

また「いつまでもまめに暮らせるように」と人気の中元ギフトも多彩に用意。ミックスナッツ「豆みつくす」と岡田園の水出し冷茶、耐熱ガラスメーカー「HARIO(ハリオ)」のフィルターインポトルがセットされた「夏のおもてなしセット」(税別3700円)は300セットの数量限定。8月8日(土)までの注文分につき、3千円以上お買い上げは送料無料。

ご注文は平日午前9時30分から午後5時30分、Tel.0120・22・4139同店。



大切な人への贈り物

6